

教育方針

国際社会に貢献できるリーダーを育てる

心豊かなリーダーを育てる

創造力・自己発信能力をもったリーダーを育てる

音楽科が育てたい児童・生徒像

世界や日本の音楽を通して、音楽を形づくっている要素の近く・感受を育てる

1年

月	学習項目	学習目標・学習内容	探究 【Ⅰ】仮説検証型【Ⅱ】グローバル型 【Ⅲ】創造表現型【Ⅳ】その他
4	うたでさんぽ ひらいた ひらいた  さんぽ	・仲間と一緒に歌ったり身体を動かしたりする楽しさを感じ取りながら、音楽への興味・関心を持つ。	
5	なまえあそび どんぐりさんのおうち(一部) しろくまのジェンカ	・歌ったり身体を動かしたりしながら、拍の流れを感じ取る。 ・(鍵盤ハーモニカ)ドとソの音の位置を正しく覚える。	【Ⅳ】正しい指使いの意味はなに？
6	かたつむり なかよし じゃんけんぼん	・音楽に合わせて身体を動かしながら歌ったり聴いたりして、拍の流れを感じ取る。 ・(鍵盤ハーモニカ)ドレミファソの音の位置を覚える。	【Ⅲ】音楽を体で表現する
7	うみ みつばちのぼうけん 1学期の復習	・日本の歌のよさや楽しさを味わう。	【Ⅳ】友だちとの感じ方の違いは何だろう
9	ひのまる どんぐりさんのおうち(全曲) おどるこねこ	・想像豊かに歌ったり聴いたりする。 ・ドレミファソの音の位置を理解した上で、四分音符と八分音符の違いに気をつけて演奏する。	
10	きらきらぼし どんぐりさんのおうち(全曲) シンコペーテッドクロック	・いろいろな楽器の音色に対して興味・関心を持つ	【Ⅲ】曲の雰囲気合った楽器を選択する
11	こいぬのマーチ はるなつあきふゆ	・拍の流れにのって、楽しく演奏する。	【Ⅲ】歌詞の意味を考え、歌声の表情を変える
12	こいぬのマーチ 2学期の復習	・互いの歌声や楽器の音を聴きながら、気持ちを合わせて歌ったり演奏したりする。	
1	開智発表会音楽発表に向けて  さんちゃんが・おおなみなみ	・仲間と気持ちを合わせて演奏する。 ・わらべうたの楽しさを感じ取る。	
2	きらきらぼし  ラデツキーこうしんきょく	・今までに学習してきたことを生かして、楽しく演奏する。	
3	1年間の復習 入学式に向けて		

教育方針

国際社会に貢献できるリーダーを育てる

心豊かなリーダーを育てる

創造力・自己発信能力をもったリーダーを育てる

音楽科が育てたい児童・生徒像

世界や日本の音楽を通して、音楽を形づくっている要素の近く・感受を育てる

2年

月	学習項目	学習目標・学習内容	探究 【Ⅰ】仮説検証型【Ⅱ】グローバル型 【Ⅲ】創造表現型【Ⅳ】その他
4	うたでともだちのわをひろげよう メッセージ せかいのあそびうた かくれんぼ	・友達と一緒に歌ったり体を動かしたりする楽しさを感じ取る。	【Ⅱ】世界の音楽や遊びを知ろう 【Ⅱ】色々な国のあいさつを知ろう
5	音のたかさに気をつけよう ドレミのうた かっこう	・階名唱に取り組み、音程感を養う。	【Ⅳ】ラより上の音が出てきたときにどのような指使いにするのが良いか考える
6	かえるのがっしょう かっこう	・声の出し方に気をつけながら、互いの声を聴き合い輪唱する。	【Ⅳ】かっこうが本当に鳴いているように演奏するにはどんな工夫が必要か考える
7	たがいの音をきこう シャボン玉 スイミー	・リズムにのりながら、歌詞の意味を理解して歌う。	
9	はくにのってリズムをうとう 虫のこえ 山のポルカ	・2拍子の拍の流れを感じ取って歌う。	【Ⅲ】2拍子と3拍子の違いを知り、体で表現する
10	夕やけ小やけ	・楽曲の気分を感じて、気持ちをこめて演奏する。	
11	ようすをおもいうかべよう 小ぎつね	・リズム伴奏にのって歌ったり合奏したりして楽しむ。	
12		・耳を澄ましていろいろな音を聴く。	
1	こぐまの二月 トルコこうしんきょく		
2		・自分や友達の歌声に気をつけて歌う。	
3	1年間のまとめをしよう はるがきた	・拍の流れにのって、明るくのびのびと歌う。	

教育方針

国際社会に貢献できるリーダーを育てる

心豊かなリーダーを育てる

創造力・自己発信能力をもったリーダーを育てる

音楽科が育てたい児童・生徒像

世界や日本の音楽を通して、音楽を形づくっている要素の近く・感受を育てる

3年

月	学習項目	学習目標・学習内容	探究 【Ⅰ】仮説検証型【Ⅱ】グローバル型 【Ⅲ】創造表現型【Ⅳ】その他
4	階名で歌ってみよう 春の小川 鍵盤ハーモニカ	・音程に気をつけて歌い、曲想に合う歌い方を工夫する。 ・運指に気をつけて演奏する。	
5	楽譜を読もう 茶つみ リコーダー(タンギング)	・楽譜を見ながら階名で歌い、旋律が重なって響き合う心地よさを感じ取る。	【Ⅳ】なぜタンギングが良いのか考える
6	リコーダーをふこう リコーダー(いろいろな拍子)	・リコーダーに親しみながら、その音色を感じ取ったり、基本的な演奏の仕方を身につけたりすることができるようにする。	【Ⅳ】自分の演奏しているところを録画し、正しい指使いを自分で確認して直す
7	リコーダーの復習		
9	こころのうた うさぎ	・日本に古くから伝わる歌の雰囲気を感じ取りながら歌う。	【Ⅳ】歌詞の意味について調べる 【Ⅳ】曲の特徴について考える
10	せんりつの特ちょうを感じ取る ふじ山 パフ	・曲の山を感じ取って歌ったり、演奏したりする。	【Ⅲ】歌詞を聞いて題名をつけてみよう
11	あの雲のように パフ	・音程や声の出し方に気をつけて、響きのある声で歌う。	【Ⅲ】発声を意識して歌おう
12	音の重なりを感じ取ろう パフ	・重なり合う音の響きを楽しんで演奏する。	
1	物語と音楽 エーデルワイス	・歌詞の内容を意識しながら、表情豊かに表現する。	
2	エーデルワイス		
3	1年間のまとめ どこかで春が	・今までに学習してきたことを生かして、楽しんで歌う。	

教育方針

国際社会に貢献できるリーダーを育てる

心豊かなリーダーを育てる

創造力・自己発信能力をもったリーダーを育てる

音楽科が育てたい児童・生徒像

世界や日本の音楽を通して、音楽を形づくっている要素の近く・感受を育てる

4年

月	学習項目	学習目標・学習内容	探究 【Ⅰ】仮説検証型【Ⅱ】グローバル型 【Ⅲ】創造表現型【Ⅳ】その他
4	せんりつ <small>の</small> 音の動きを感じ 取ろう  いいことありそう	・曲想に合わせた歌い方を考えながら歌う。	
5	楽譜を読もう  歌のにじ	・ハ長調の階名唱に関心を持ち、主旋律を階名で歌う。	【Ⅰ】楽譜を法則を考えよう
6	まきばの朝 歌のにじ		
7	リコーダーをふこう リコーダー(サミング)	・リコーダーのサミングを覚えて、きれいな音で演奏できるようにする。	【Ⅳ】高い音と低い音の息の量や音を出すコツについて考えよう
9	とんび リコーダー(サミング)		
10	声の響き合いを感じて歌おう  もみじ せいじゃの行進	・旋律が重なり合う響きを聴き合いながら合唱する。	【Ⅲ】拍子やパートを聞きながら響きを感じよう
11	拍の流れにのろう  風のマロディ オーラリー	・拍子を感じ取りながら表現したり、聴いたりする。	
12	曲の感じを生かしてふこう  ゆかいに歩けば オーラリー	・音色に気をつけて、旋律を演奏する。	
1	こころのうた  さくらさくら 茶色の小びん	・日本語の美しさや日本の旋律の感じを生かして歌う。	【Ⅳ】色々な地域の音楽の特徴を知ろう
2	1年間のまとめをしよう 進級式にむけて リコーダーの復習	・今までに学習してきたことを生かして、歌ったり演奏したりする。	
3			